

受付 番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者										推薦者(推薦する者)										
	推薦 応募 の別	氏 名	性別	年齢	職業	経 歴			農業経営の状況			応募・ 推薦 区域	農業委員 への推薦 状況	氏名、名称・代表又は 管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主 目的	構成 員数	構成員 の資格 要件等	推薦・応募理由
						農業 形態	主な 作物	耕作 面積	農業 形態	主な 作物	耕作 面積										
1	応募	吉田 英俊 平郡5429-1	男	68	農業	平成24年10月～ 現在 平成29年8月～ 現在	就農 農地利用最適化推進 委員	兼業	みかん 野菜	30a	第18区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	高齡化が進み、農作物等が減少され、荒廃地が増える。その状態を少なくするため協力して、現状を保つようにするため、農地利用最適化推進委員に応募いたします。
2	推薦	川井 隆志 柳井366-2	男	64	農業	令和4年4月～ 現在 昭和60年4月～ 現在	就農 柳井市役所	兼業	水稻 野菜	54a	第1区	無し	宗近 史玄	男	74	農業	—	—	—	市役所他これまでの職歴、その後の農業経験等から地域の信頼を得ている。地域農業(特に柳東地区)や地域の農業情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等の業務に期待、貢献できる。自ら稲作、野菜等を栽培しており農地の利用集積や集約化について自ら実践している。	
3	応募	松原 茂生 神代4496	男	79	農業	昭和40年3月 昭和40年4月 平成21年7月 平成10年4月 令和元年9月 令和2年7月～ 現在	高水高校卒業 日本国有鉄道入社 JR西日本定年退職 JA南すおう総代 JA山口県総代 農地利用最適化推進 委員	専業	水稻・ 野菜	3.5a	第19区	無し	—	—	—	—	—	—	—	私の関係している神代地区は、10年で農地が約60%位荒地となりました。原因は、高齡化と人口減少です。田の周りに雑草とカズラが茂っています。他人の土地まで草刈り、農地整理ができないのが現状です。水路とか農道整備を協同で管理しないと明日に引き継ぐ土地は全部山になります。私は数人のミーティングに参加していて常に興味を持っていますので、推進委員に応募します。	
4	応募	重田 昇 大島111	男	75	農業	平成12年4月～ 現在 令和5年12月～ 現在	就農 農地利用最適化推進 委員	兼業	水稻 野菜	12a	第20区	無し	—	—	—	—	—	—	—	これまでの農業経験等から近隣の農業従事者と耕作放棄地を作らないよう協力し合います。いろいろな農地情報等も共有していることもあり推進委員に応募します。	
5	応募	篠脇 丈毅 新庄1134	男	81	農業	昭和42年4月～ 平成17年3月 平成21年1月～ 令和7年12月 平成23年7月～ 平成29年7月 平成29年7月～ 現在	柳井市職員 柳井市議会議員 柳井市農業委員 農地利用最適化推進 委員	専業	水稻	100a	第10区	無し	—	—	—	—	—	—	—	新庄北部には、水田経営に欠くことのできない、かんがい用水路として300年の伝統がある長溝がある。受益地のほとんどが農振農用地となっているが、近年後継者がいないことで、耕作されていない農地が目立つようになっている。利用増進に務めているが思うように進んでいない。一方、農業従事者の高齡化が進んでおり、耕作の継続策とともに、長溝の管理は喫緊の課題である。	

受付 番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者											推薦者(推薦する者)									
	推薦 応募 の別	氏 名	性別	年齢	職業	経 歴			農業経営の状況			応募・ 推薦 区域	農業委員 への推薦 状況	氏名、名称・代表又は 管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主 目的	構成員 数	構成員 の資格 要件等	推薦・応募理由
						農業 形態	主な 作物	耕作 面積	農業 形態	主な 作物	耕作 面積										
6	応募	沖川 博 伊陸2327	男	75	農業	平成19年1月 農事組合法人長野みのり理事 平成27年2月 共和工業 退社 令和4年10月～ 現在 農事組合法人長野みのり代表理事 令和2年7月～ 現在 農地利用最適化推進委員	専業	水稻	44a	第7区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	農事組合法人長野みのり理事を長年務めており地域農業や地域の情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の防止・解消など農業委員会業務に貢献できる。以上の理由により農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
7	応募	水田 清 新庄2298	男	71	農業	昭和49年4月 就農 平成29年8月～ 現在 農地利用最適化推進委員 令和元年～ 現在 新庄南地区ほ場整備事業・換地副委員長	兼業	水稻	35a	第11区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	新庄南地区は現在圃場整備事業を県営にて実施しております。当地区は高齢化が進み農業を継続できる人が減少しております。農地を守るために圃場整備を行い担い手による農業経営が効率よくできるように農地の集約化・集積化に取り組んでおります。私は圃場整備の役員として活動しており、今後の農業を後世に引きついで行けるようにと思い応募しました。	
8	推薦	川村 達也 柳井7268-3	男	65	農業	平成2年6月～ 現在 就農 昭和61年7月～ 令和3年3月 山口県農業共済組合 令和3年6月～ 令和6年12月 (有)ジェイエイ南グリーン 令和2年7月～ 現在 農地利用最適化推進委員	兼業	水稻	200a	第3区	無し	菅岡 利夫	男	70	農業兼 団体役員	—	—	—	—	・農業共済組合職員として長年勤務し、地域農業や地域の情報に精通しているとともに、地域内の団体の役員としても活躍しており、地域からの信頼を得ている。 ・農地利用最適化推進委員として6年の経験を有しており、担い手への農地集積、耕作放棄地の未然防止・解消等農業委員会業務に貢献をしている。	
9	応募	大西 勝己 余田3431	男	72	農業	平成20年～ 現在 就農 平成26年4月～ 現在 富農勢ため池組合長 平成27年4月～ 現在 余田南かんがい排水委員会 委員長 令和2年4月～ 現在 中山間尾林集落協定代表	専業	水稻	86a	第13区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	当地区では、農家の高齢化が進み、後継者不足で将来が不安です。農地は条件の悪い所から耕作放棄が進んでいます。これまでの経歴から、地域事情に精通しており地域農業の活性化に貢献したいと思い農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
10	応募	守重 賢一 日積523	男	70	農業	昭和54年～ 昭和64年 日積農業協同組合 昭和64年～ 平成27年 三新化学工業(株) 平成29年8月～ 現在 農地利用最適化推進委員	兼業	水稻	100a	第5区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	地域農業や地域情報に精通しており営農指導員の資格を有効に活用したい。上記理由により、農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
11	推薦	西本 昭彦 古開作601	男	67	団体役員 兼農業	昭和59年3月～ 平成5年9月 柳井市農協 平成5年10月～ 平成31年3月 南すおう農協 平成31年4月～ 令和2年6月 山口県農協理事 令和5年6月～ 現在 山口県農協監事	兼業	水稻	39a	第2区	無し	東 一義	男	77	古開作 水利管理 委員会	—	10人	地域内に 農地を有 するもの	山口県農業協同組合に長年勤務し、現在は山口県農業協同組合の監事をしている。農業全般に精通しており担当する第2区の多くの小規模農家に対して農地の最適化を推進できる。また、古開作水利管理委員会の役員として、地域の水路利用権等の維持管理に務めている。これらのことから地域農業の発展に貢献できる。上記理由により、農地利用最適化推進委員に推薦します		

受付 番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者											推薦者(推薦する者)									
	推薦 応募 の別	氏 名	性別	年齢	職業	経 歴			農業経営の状況			応募・ 推薦 区域	農業委員 への推薦 状況	氏名、名称・代表又は 管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主 目的	構成 員数	構成員 の資格 要件等	推薦・応募理由
						農業 形態	主な 作物	耕作 面積	農業 形態	主な 作物	耕作 面積										
12	応募	森田 幸男 余田929	男	79	農業	昭和40年3月 就農 平成29年8月～ 現在	農地利用最適化推進 委員	専業	水稻 野菜	300a	第12区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	これまでの職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。地域農業や地域情報に精通しており、担い手への農地の集積や耕作放棄地の未然防止、解消等の業務に貢献できる。上記理由により農地利用最適化推進委員に応募します。
13	応募	藤迫 隆司 伊陸952	男	53	農業	平成12年4月 就農 平成13年4月～ 平成23年5月 平成23年5月～ 現在 令和元年～ 令和2年3月 平成29年8月～ 現在	柳熊4Hクラブ会長 すおう4Hクラブ会長 山口県4Hクラブ会長 農地利用最適化推進 委員	専業	イチゴ	15a	第8区	無し	—	—	—	—	—	—	—	伊陸地区の耕作放棄地の未然防止、解消等による鳥獣被害の拡大を減少させたいと思い応募しました。	
14	推薦	中島 庄次 遠崎323-3	男	74	農業兼会 社員	昭和63年～	就農	兼業	水稻	22a	第21区	無し	増浜 哲之	男	78	農業	—	—	—	人格温厚で三世帯同居で後継者もおられます。稲作も一生懸命にやられています。	
15	応募	貞永 秀則 伊保庄3739	男	69	農業	平成29年4月 就農 令和2年7月～ 現在	農地利用最適化推進 委員	専業	水稻・ 野菜	40a	第14区	無し	—	—	—	—	—	—	—	これまでの経歴・経験から地域の諸事情、課題等に精通し、地域の信頼を得ている。地域農業の状況を把握しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等業務に貢献できる。以上の理由により、応募いたします。	
16	応募	貞安 正志 伊保庄1468	男	73	農業	昭和46年4月 就農 昭和63年10月 令和2年7月～ 現在	(株)山口東部工業 農地利用最適化推進 委員	専業	水稻	75a	第15区	無し	—	—	—	—	—	—	—	中山間直接支払事業の役員を第1期から今期まで務めており、山口県農業協同組合の総代も務めている。上記理由により、農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
17	応募	藤弘 顕司 伊陸6044-1	男	44	農業	平成17年4月 就農 平成29年12月～ 現在	農地利用最適化推進 委員	専業	水稻・ イチゴ	333a	第9区	無し	—	—	—	—	—	—	—	大学卒業後、地元で就農しており、地域農業の活性化に取り組んでいる。地域農業や地域情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等に貢献していきたい。上記理由により、農地利用最適化推進委員に応募いたします。	
18	応募	児玉 良弘 阿月2424-5	男	73	農業	平成29年8月～ 現在	農地利用最適化推進 委員	専業	水稻・ 野菜	22a	第16区	無し	—	—	—	—	—	—	—	地域内農業従事者の高齢化に伴い、他に適任者を選定するのが困難なため自ら応募しました。	
19	応募	岩本 一生	男	51	農業・農 事組合法 人	平成21年8月	就農	自家消費	水稻	60ha	第4区	無し	—	—	—	—	—	—	—	集落営農法人で理事として農業経営に参画し、推進委員の功により地	

受付 番号	被推薦者(推薦を受けた者)・応募者											推薦者(推薦する者)										
	推薦 応募 の別	氏 名	性別	年齢	職業	経 歴			農業経営の状況			応募・ 推薦 区域	農業委員 への推薦 状況	氏名、名称・代表又は 管理者氏名	性別	年齢	職業	活動の主 目的	構成 員数	構成員 の資格 要件等	推薦・応募理由	
						農業 形態	主な 作物	耕作 面積	農業 形態	主な 作物	耕作 面積											
		日積1649			人理事	平成25年3月～ 平成28年3月～ 平成29年8月～ 現在	農事組合法人あいさ いの里就業 農事組合法人あいさ いの里理事 農地利用最適化推進 委員															域の信頼を得ており、農地の利用集積・集約化を実践し精力的に活動に取り組み、地域農業や地域情報に精通しておりますので、今後の担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等の業務に貢献できると考え農地利用最適化推進委員に応募します。
20	応募	長谷川 稔 平郡1498	男	69	農業	平成10年10月～ 平成14年4月 平成14年4月 平成29年8月～ 現在	JA平郡支所 就農 農地利用最適化推進 委員	兼業	果樹	20a	第17区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	親が耕作しているミカン園などを引き継ぎ苗木も植えている。耕作放棄地解消に取り組んでいる。地域農業に貢献できると思い応募いたします。
21	応募	増村 知巳 日積4942番 地	男	53	農業	平成22年4月 平成29年8月～ 現在	就農 農地利用最適化推進 委員	兼業	水稻	300a	第6区	無し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	農業者の高齢化、後継者不足等多くの問題を抱えています。これらの問題を少しでも解消できるように取り組み、農業振興に貢献したい。上記理由により、農地利用最適化推進委員に応募いたします。